

Title	編集後記
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	1984
Jtitle	哲學 No.78 (1984. 4) ,p.247- 247
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000078-0247

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

本号の編集は投稿申込みが昨年の12月15日、原稿締切が本年の1月31日という大変慌しい時期にあたりましたが、幸い会員の皆様のご協力をえまして、予定通り発行することができました。いつもながらのご支援に対しまして厚く御礼申し上げます。

また編集幹事としましては、原稿の集まり具合が心配でしたが、本号の場合には12篇の論文の投稿がありました。このうち10篇が掲載となりました。

ところで大学院生が投稿する場合には、三田哲学会規約による会員資格を確認のうえ、論文内容に関する指導教授の推薦状を添付して下さい。

推薦状の必要性については、先生方からも問合せがございましたが、その主旨は「或る水準以上の論文を掲載するため、指導教授の先生方のご協力をえたい」ということです。

編集委員が多岐にわたる内容の論文を

審査し、その採否を決定するということは、専門領域的にも、時間的にも難しい現状ですので、指導教授の先生方にこのようなご面倒をおかけすることになりました。

蛇足ながら、「哲学」の発行に要する費用は前号（第77集）の場合、全部で1,300部印刷し、約184万円となっております。8論文の掲載ですから、単純に割りますと、1論文あたり、23万円となります。こうしたことからも、投稿された論文を無条件で掲載することはできませんが、大学院生の方々が研究成果を発表する場として積極的に活用されることを期待しております。

☆

次号の発行計画は投稿申込みの締切が7月23日、原稿締切は10月2日の予定です。

会員の皆様のご投稿をお願い致します。
(三井 宏隆)